

研究区分	教員特別研究推進（地域振興）
------	----------------

研 究 テーマ	地域の基幹産業である茶を用いての人材育成と県立大学へのアイデンティティの向上				
研究組織	代 表 者	所属・職名	食品栄養環境科学研究所 茶学総合研究センター・特任教授	氏名	中村 順行
	研究協力者	所属・職名	静岡県茶業研究センター長	氏名	小林 栄人
		所属・職名	静岡県茶業会議所・専務理事	氏名	伊藤 智尚
		所属・職名	茶学総合研究センター・助教	氏名	斎藤 貴江子
		所属・職名	静岡県お茶振興課・課長	氏名	佐田 康徳
		所属・職名	静岡 JA 経済連茶業部・部長	氏名	真田 泰伸
		所属・職名	茶学総合研究センター客員研究員	氏名	海野 けい子
	発 表 者	所属・職名	食品栄養環境科学研究所 茶学総合研究センター・特任教授	氏名	中村 順行

講演題目
地域の基幹産業である茶を用いての人材育成と県立大学へのアイデンティティの向上
研究の目的、成果及び今後の展望
目的； お茶を用いた様々な活動を継続化することにより、県立大学の知名度をより一層高めるとともに、静岡を代表するお茶を用いて学生さんの県立大学へのアイデンティティをより一層深め、実りある学生生活につなげていくことを目的とする。 成果； (1)茶学教育による人材育成：(しずおか学)「茶学入門」や県民・業界関係者などへのセミナー、大学間連携による(ふじのくに学)「茶」などを活用し茶による人材育成を行った。 (2)Free Tea Caféで茶を楽しむ：月一回のFree Tea Café の開催や食堂での各種お茶の提供を行ない、様々なお茶を楽しむ中で大学へのアイデンティティを高めた。 (3)留学生に茶を通して日本の文化を愉しんでいただく：国際学生寮の留学生を始めとし、留学生などを対象とし、日本茶を通じて日本の文化を学びながら国際交流を図った。 (4)お茶による地域との連携強化：学生によるお茶を介しての地域活性化に向けた活動支援や学内に芽生えた自主的お茶サークルの活動をサポートした。 今後の展望； 本年度はお茶に関する幅広い情報提供やこれまで以上に美味しいお茶を楽しむ方法の発信を学内外に向けて行なってきた。さらには、留学生を対象とした日本茶の総合講座を行ったり、また、「学生に美味しいお茶を」プロジェクトをより一層拡大・推進し、食堂以外においても美味しいお茶を愉しんでいただくためのイベントや急須を持っていない学生のために様々なお茶の楽しみ方を提案してきたが、下食堂でのFree Tea Caféは予想以上に好評のため今後も継続していく予定である。